

出雲国風土記「高層神殿」追体験事業

巨木の川流し



主な内容

- 平成24年度決算の状況…P2～P3
- 大好き☆出雲通信…P5
- 児童虐待防止推進月間…P6～P7
- 子ども・若者育成支援、放課後
児童クラブ入会募集…P8～P9
- 保育所入所申込…P10～P11
- 幼稚園児募集…P12～P13
- 健康コーナー…P16～P17
- お知らせ…P28～

佐田町の吉栗山よしくりやまで伐採した杉を出雲大社に立てる、出雲国風土記「高層神殿」追体験事業の「巨木の川流し」が9月7日、西園町の神戸川でありました。出雲国風土記に「出雲大社の宮材を造る山」と記される吉栗山で切った長さ17m、直径80cmの杉いかり3本で筏を組み、神戸川に流し、いにしへの宮材運搬を再現しました。

いよいよ、11月10日(日)14時(予定)からは、出雲大社東神苑で、「巨木の柱立て」が行われます。